

1. 科目名（単位数）	精神保健学 / 精神保健学（中等）（2 単位）		3. 科目番号	
2. 授業担当教員	長田 洋和			
4. 授業形態	講義、プレゼンテーション、ディスカッション、レスポンスシート		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	養護教諭として求められる「乳幼児から老年期までの各ライフステージにおける精神保健」、「精神保健における個別課題（家庭・学校・地域・職場・司法精神保健など）」、「精神保健に関する法制度・行政のしくみ」「世界の精神保健事情」についての最新事情を学び、将来の自身のあり方を選択することに役立てる。			
8. 学習目標	・「養護教諭」として必要な精神保健学の知識を身につける。 ・精神保健の最新事情を知り、学校現場における「精神保健」の意義や課題について考える。			
9. アサイメント（宿題）及びレポート課題	○授業の始めに、それまでの授業の定着度を見るためのクイズ（小テスト）をすることがある。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 なし。 【参考書】 なし。 適宜，講義資料を配布（閲覧できるように）する。			
11. 成績評価の基準と評定の方法	○成績評価の基準 1、ライフサイクルにおける精神保健について理解しているかどうか。 2、障害に対する理解をしているかどうか。 3、精神保健福祉の個別課題に対し、理解しているかどうか。 4、我が国と諸外国の精神保健を理解しているかどうか。 ○評定の方法 1、積極的参加度（毎回の提出物、授業への積極的参加度）50%、 2、課題レポート、プレゼンテーション 10%、 3、復習テスト（2 回実施）の総計点数 40% 以上の結果を総合的に判断する。 なお、本学の規定に定められている 3/4 以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮する。			
12. 受講生へのメッセージ				
13. オフィスアワー	初回講義時にお知らせします。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第 1 回	オリエンテーション	事前学習	シラバスを読んで，準備しておく。	
		事後学習	今後の授業内容について理解し，次回からの授業に備える。	
第 2 回	ライフサイクル論についての理解	事前学習	ライフサイクル論について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 3 回	神経発達症～知的発達症，コミュニケーション症	事前学習	知的発達症，コミュニケーション症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 4 回	神経発達症～自閉スペクトラム症，注意欠如・多動症	事前学習	自閉スペクトラム症，注意欠如・多動症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 5 回	神経発達症～限局性学習症，その他の神経発達症	事前学習	限局性学習症，その他の神経発達症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 6 回	統合失調症，双極症，抑うつ症	事前学習	統合失調症，双極症，抑うつ症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 7 回	不安症，強迫症	事前学習	不安症，強迫症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 8 回	心的外傷およびストレス症，解離症	事前学習	心的外傷およびストレス症，解離症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 9 回	身体症状症，摂食症，性別違和	事前学習	身体症状症，摂食症，性別違和について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 1 0 回	秩序破壊的・衝動制御・素行症，物質関連症	事前学習	秩序破壊的・衝動制御・素行症，物質関連症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 1 1 回	神経認知症	事前学習	神経認知症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	
第 1 2 回	パーソナリティ症	事前学習	パーソナリティ症について調べておく	
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する	

第 1 3 回	わが国のメンタルヘルス	事前学習	わが国の精神衛生・精神保健福祉について調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第 1 4 回	世界のメンタルヘルス	事前学習	世界のメンタルヘルスについて調べておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する
第 1 5 回	まとめ	事前学習	これまでに学修した内容を概観して、疑問点を挙げておく
		事後学習	講義資料を見直して内容を理解する